

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんの血管内治療を行う際の画像記録および診療録（カルテ）を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、画像記録およびカルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

5G 時代を見据えた高精細映像伝送システム LiveU による血管造影画像の遠隔地へのリアルタイム転送に関する観察研究

【研究機関】愛媛大学大学院医学系研究科 地域医療再生学講座

【研究責任者】間島直彦（地域医療再生学講座 教授）

【研究代表者】尾崎沙耶（地域医療再生学講座 助教）

【研究の目的】

近年、脳梗塞をはじめとした血管内治療の有用性が確立されていますが、血管内治療指導医数は限られており、地方では十分な治療を受けることができない場合があることから、遠隔治療支援の充実が望まれています。そこで、血管内治療を受ける患者さんの画像記録の情報を収集し、遠隔治療支援を有効かつ安全に行うための画像転送システムに関する研究を行うことといたしました。この研究は遠隔地における安全な治療支援の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2021 年 3 月から 2022 年 3 月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち血管内治療を受けた患者さん

（利用する情報）年齢、性別、病名、画像検査データ、治療状況 等

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの画像データは、映像伝送システムを通じて HITO 病院-愛媛大学医学部附属病院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞

愛媛大学大学院医学系研究科 地域医療再生学講座 尾崎沙耶

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学大学院医学系研究科 地域医療再生学講座 助教 尾崎沙耶
791-0295 愛媛県東温市志津川
Tel: 089-960-5485